

令和7年度 4月号 令和7年4月8日



学校だより

熊谷市立石原小学校

<学校教育目標>

生きる力

－ 知・徳・体を高め 未来を拓く－



<校訓>

強く 正しく 睦ましく



令和7年度 石原小学校がスタートしました

～御入学 進級おめでとうございます～

暖かい春の風に包まれ、令和7年4月8日、令和7年度の熊谷市立石原小学校がスタートしました。このたびの人事異動により、第27代校長として新たに着任しました爪川由美子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて今年度は、新たに1年生96名を迎え、全校児童674名、特別支援学級を含む29学級、教職員(支援員・補助員含む)64名で新たな歴史の一步を踏み出しました。

皆さまご承知のとおり、本校は明治6年に設立され、今年度153年目を迎える歴史と伝統ある学校であり、いつの時代にも貫かれる「不易」とそれぞれの時代の状況(流行)を見据え、どのような土台が必要かを見通し、熊谷教育を力強く牽引する教育活動を進めてきました。

そして今、予測困難な社会状況のなかで、令和の日本型学校教育の具現化がより一層求められ、また、まさに熊谷教育も転換期を迎えた今、本校の伝統の継承はもとより、石原学、熊谷学から未来学へと、小学校6年間における継続的・発展的な学びを展開する必要があります。

令和7年度の石原小学校は、本校の校訓である「強く 正しく 睦ましく」の精神を中核に、子供たちが多様な環境を柔軟に受け入れ、自分らしく生き抜いていく「生きる力」を学校教育目標に掲げ、子供たちには知・徳・体のバランスのよい確かな学力を身につけさせるとともに、持続可能な社会の担い手として、自分の力で考え、判断し、行動する「未来を拓く力」を育成することを目指し、教育活動を展開してまいります。

転出・退職職員

お世話になりました。

転入職員

よろしくお願いいたします！

